2010 年制定

コンクリート標準示方書［規準編］

土木学会規準および関連規準

目　次

土木学会規準

A．セメント

B．水

1．コンクリート用練混ぜ水の品質規格（案）（JSCE-B 101-2010）　…… 1

C．骨　材

1．コンクリート用高強度フライアッシュ人工骨材の品質規格
（JSCE-C 101-2007）（CL 106 高強度フライアッシュ人工骨材指針）　…… 5
2．海砂の塩化物イオン含有率試験方法（滴定法）（案）（JSCE-C 502-2010）　…… 8
3．海砂の塩化物イオン含有率試験方法（簡易測定器法）（JSCE-C 503-2007）　……12
4．高炉スラグ混合細骨材の高炉スラグ細骨材混合率試験方法（JSCE-C 504-2007）
（CL 76 高炉スラグ骨材指針）　……15
5．高強度フライアッシュ人工骨材の圧かい荷重試験方法（JSCE-C 505-2001）
（CL 106 高強度フライアッシュ人工骨材指針）　……17
6．電気抵抗法によるコンクリート用スラグ細骨材の密度および吸水率試験方法
（JSCE-C 506-2003）（CL 110 電気炉酸化スラグ骨材指針）　……19
7．コンクリート用骨材のアルカリシリカ反応性評価試験方法（改良化学法）
（JSCE-C 511-2007）（CL 105 自己充てん型高強度高耐久コンクリート指針）　……23

D. 混和材料

1. 吹付けコンクリート（モルタル）用急結剤品質規格（JSCE-D 102-2005）
（CL 121 吹付けコンクリート指針）……29
附属書 1（規定）急結剤を添加したモルタルの手練りによる練混ぜ方法……32
附属書 2（規定）急結剤を添加したモルタルの供試体の作り方
——振動台を用いない供試体の作り方——……33
附属書 3（規定）急結剤を添加したモルタルの貫入抵抗による凝結時間
測定方法……33
2. コンクリート用水中不分離性混和剤品質規格（JSCE-D 104-2007）
（CL 67 水中不分離性コンクリート指針）……35
附属書 1　流動化剤の固形成分量の試験方法……40
附属書 2　水中不分離性コンクリートの水中分離度試験方法……40
附属書 3　コンクリート用水中不分離性混和剤中の全アルカリ量および
塩化物イオン量の試験方法……42
3. フライアッシュ用 AE 剤品質規格（案）（JSCE-D 107-2010）
（CL 94 フライアッシュ指針）……48
4. 高炉スラグ微粉末の混入率および置換率試験方法（JSCE-D 501-2007）
（CL 63 高炉スラグ微粉末指針）……50
5. 混和材として用いたフライアッシュの置換率試験方法（案）（JSCE-D 503-2010）
（CL 94 フライアッシュ指針）……56

E. 鋼材・補強材

1. コンクリート用鋼繊維品質規格（案）（JSCE-E 101-2010）（CL 50 SFRC 指針）…61
附属書（規定）鋼繊維の引張強度試験方法……64
2. エポキシ樹脂塗装鉄筋の品質規格（JSCE-E 102-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針）……65
3. 樹脂被覆鉄筋用棒鋼の品質規格（案）（JSCE-E 103-2010）
（CL 112 EP 鉄筋指針）……67
4. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の品質規格（JSCE-E 104-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針）……70
5. エポキシ樹脂塗装鉄筋補修用塗料の品質規格（JSCE-E 105-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針）……71

6. 樹脂被覆鉄筋用ブラスト処理規準（案）（JSCE-E 112-2010）
（CL 112 EP 鉄筋指針） ……72
7. 鉄筋コンクリート用太径ねじ節鉄筋 D57 および D64 品質規格（案）
（JSCE-E 121-2010）（CL 71 太径ねじ節鉄筋指針） ……73
8. 連続繊維補強材の品質規格（JSCE-E 131-1999）（CL 88 FRP 指針） ……78
9. 鉄筋継手部の疲労試験方法（JSCE-E 501-1999）（CL 49 鉄筋継手指針） ……85
10. PC 工法の定着具および接続具の性能試験方法（JSCE-E 503-1999）
（CL 66 PC 工法指針） ……87
11. エポキシ樹脂塗装鉄筋のピンホール試験方法（JSCE-E 512-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針） ……89
12. エポキシ樹脂塗装鉄筋の塗膜厚試験方法（JSCE-E 513-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針） ……91
13. エポキシ樹脂塗装鉄筋の耐衝撃性試験方法（JSCE-E 514-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針） ……94
14. 樹脂被覆鉄筋の曲げ試験方法（案）（JSCE-E 515-2010）
（CL 112 EP 鉄筋指針） ……97
15. 樹脂被覆鉄筋の付着強度試験方法（案）（JSCE-E 516-2010）
（CL 112 EP 鉄筋指針） …… 100
16. エポキシ樹脂塗装鉄筋の耐食性試験方法（JSCE-E 518-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針） …… 104
17. エポキシ樹脂塗装鉄筋の塗膜硬化性試験方法（案）（JSCE-E 519-2010）
（CL 112 EP 鉄筋指針） …… 106
18. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜外観試験方法（JSCE-E 521-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針） …… 107
19. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜碁盤目試験方法（JSCE-E 522-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針） …… 108
20. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜耐衝撃性試験方法（JSCE-E 523-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針） …… 110
21. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜硬度試験方法（案）（JSCE-E 526-2010）
（CL 112 EP 鉄筋指針） …… 112
22. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜耐食性試験方法（JSCE-E 527-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針） …… 114
23. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜耐薬品性試験方法（案）
（JSCE-E 528-2010）（CL 112 EP 鉄筋指針） …… 116
24. エポキシ樹脂塗装鉄筋補修用塗料の試験方法（JSCE-E 529-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針） …… 118

25. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜塩化物イオン透過性試験方法
（JSCE-E 530-2003）（CL 112 EP 鉄筋指針） …… 120
26. 連続繊維補強材の引張試験方法（案）（JSCE-E 531-2010）（CL 88 FRP 指針）… 122
27. 連続繊維補強材の曲げ引張試験方法（JSCE-E 532-1999）（CL 88 FRP 指針）… 125
28. 連続繊維補強材のクリープ破壊試験方法（JSCE-E 533-2007）
（CL 88 FRP 指針） …… 127
29. 連続繊維補強材の長時間リラクセーション試験方法（JSCE-E 534-1999）
（CL 88 FRP 指針） …… 130
30. 連続繊維補強材の引張疲労試験方法（JSCE-E 535-1999）（CL 88 FRP 指針）… 133
31. 連続繊維補強材の熱機械分析による熱膨張係数試験方法（JSCE-E 536-1999）
（CL 88 FRP 指針） …… 135
32. 連続繊維補強材を用いた PC 工法の定着具および接続具の性能試験方法
（JSCE-E 537-1999）（CL 88 FRP 指針） …… 137
33. 連続繊維補強材の耐アルカリ試験方法（JSCE-E 538-2007）
（CL 88 FRP 指針） …… 140
34. 引抜き試験による連続繊維補強材とコンクリートとの付着強度試験方法
（JSCE-E 539-2007）（CL 88 FRP 指針） …… 142
35. 二面せん断による連続繊維補強材のせん断試験方法（JSCE-E 540-2007）
（CL 88 FRP 指針） …… 145
36. 連続繊維シートの引張試験方法（JSCE-E 541-2007）
（CL 101 連続繊維シート指針） …… 147
37. 連続繊維シートの継手試験方法（JSCE-E 542-2007）
（CL 101 連続繊維シート指針） …… 152
38. 連続繊維シートとコンクリートとの付着試験方法（JSCE-E 543-2007）
（CL 101 連続繊維シート指針） …… 156
39. 連続繊維シートと鋼材との付着試験方法（JSCE-E 544-2007）
（CL 101 連続繊維シート指針） …… 161
40. 連続繊維シートとコンクリートとの接着試験方法（JSCE-E 545-2007）
（CL 101 連続繊維シート指針） …… 165
41. 連続繊維シートの引張疲労試験方法（JSCE-E 546-2007）
（CL 101 連続繊維シート指針） …… 168
42. 連続繊維シートの促進暴露試験方法（JSCE-E 547-2007）
（CL 101 連続繊維シート指針） …… 170
43. 連続繊維シートの凍結融解試験方法（JSCE-E 548-2007）
（CL 101 連続繊維シート指針） …… 173
44. 連続繊維シートの耐水，耐酸，耐アルカリ試験方法（JSCE-E 549-2007）

（CL 101 連続繊維シート指針） …… 176
45. コンクリート構造物における自然電位測定方法（JSCE-E 601-2007） …… 180
46. プレストレストコンクリート用金属製シースの局部外力抵抗性試験方法（案）
（JSCE-E 701-2010） …… 183
47. プレストレストコンクリート用金属製シースの等圧外力抵抗性試験方法（案）
（JSCE-E 702-2010） …… 185
48. プレストレストコンクリート用金属製シースの可とう性試験方法（案）
（JSCE-E 703-2010） …… 187
49. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの局部外力抵抗性試験
方法（案）（JSCE-E 704-2010） …… 189
50. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの等圧外力抵抗性試験
方法（案）（JSCE-E 705-2010） …… 191
51. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの可とう性試験方法（案）
（JSCE-E 706-2010） …… 193
52. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの漏れ試験方法（案）
（JSCE-E 707-2010） …… 195
53. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの曲げ特性試験方法（案）
（JSCE-E 708-2010） …… 197
54. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースのすり減り抵抗性試験
方法（案）（JSCE-E 709-2010） …… 199
55. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの付着性能試験方法（案）
（JSCE-E 710-2010） …… 202

F. フレッシュコンクリート

1. 舗装用コンクリートの振動台式コンシステンシー試験方法（JSCE-F 501-1999）… 207
2. 加圧ブリーディング試験方法（案）（JSCE-F 502-2010）
（CL 100 ポンプ施工指針） …… 208
3. 水中不分離性コンクリートの圧縮強度試験用水中作製供試体の作り方
（JSCE-F 504-1999）（CL 67 水中不分離性コンクリート指針） …… 211
4. 試験室におけるモルタルの作り方（JSCE-F 505-2007） …… 213
5. モルタルまたはセメントペーストの圧縮強度試験用円柱供試体の作り方（案）
（JSCE-F 506-2010） …… 215
6. RCD 用コンクリートのコンシステンシー試験方法（JSCE-F 507-2007） …… 217

7. 超硬練りコンクリートの締固め性試験方法（JSCE-F 508-2007） …… 219
8. フレッシュコンクリートの変形性評価試験方法（案）（JSCE-F 509-2010）
（CL 100 ポンプ施工指針） …… 222
9. 高流動コンクリートの充てん装置を用いた間げき通過性試験方法（案）
（JSCE-F 511-2010）（CL 93 高流動コンクリート指針） …… 225
10. 高流動コンクリートの漏斗を用いた流下試験方法（JSCE-F 512-2007）
（CL 93 高流動コンクリート指針） …… 228
11. 高流動コンクリートの空気量の圧力による試験方法（空気室圧力方法）（案）
（JSCE-F 513-2010）（CL 93 高流動コンクリート指針） …… 231
12. 高流動コンクリートのＬ形フロー試験方法（案）（JSCE-F 514-2010）
（CL 93 高流動コンクリート指針） …… 233
13. 高流動コンクリートの強度試験用供試体の作り方（JSCE-F 515-1999）
（CL 93 高流動コンクリート指針） …… 235
14. プレパックドコンクリートの注入モルタルの流動性試験方法
（P 漏斗による方法）（JSCE-F 521-1999） …… 237
15. プレパックドコンクリートの注入モルタルのブリーディング率および膨張率
試験方法（ポリエチレン袋方法）（JSCE-F 522-2007） …… 238
16. PC グラウトの流動性試験方法（案）（JSCE-F 531-2010） …… 240
17. PC グラウトのブリーディング率および膨張率試験方法（ポリエチレン袋方法）
（JSCE-F 532-1999） …… 242
18. PC グラウトのブリーディング率および膨張率試験方法（容器方法）（案）
（JSCE-F 533-2007） …… 243
19. 充てんモルタルの流動性試験方法（案）（JSCE-F 541-2010） …… 247
20. 充てんモルタルのブリーディング率および膨張率試験方法
（JSCE-F 542-1999） …… 248
21. 傾斜管によるプレパックドコンクリートの注入モルタルおよび PC グラウトの
レオロジー定数試験方法（JSCE-F 546-2007） …… 249
22. 試験室における鋼繊維補強コンクリートの作り方（JSCE-F 551-1999）
（CL 50 SFRC 指針） …… 251
23. 鋼繊維補強コンクリートの強度およびタフネス試験用供試体の作り方（案）
（JSCE-F 552-2010）（CL 50 SFRC 指針） …… 253
24. 吹付け鋼繊維補強コンクリートの強度およびタフネス試験用供試体の作り方
（JSCE-F 553-1999）（CL 50 SFRC 指針） …… 258
25. 鋼繊維補強コンクリートの鋼繊維混入率試験方法（JSCE-F 554-1999）
（CL 50 SFRC 指針） …… 260
26. 吹付け鋼繊維補強コンクリートの鋼繊維混入率試験方法（JSCE-F 555-1999）

（CL 50 SFRC 指針） …… 263
27. 吹付けコンクリート（モルタル）の圧縮強度試験用供試体の作り方
（JSCE-F 561-2005）（CL 121 吹付け施工指針） …… 265
28. 吹付けコンクリート（モルタル）の耐久性試験用供試体の作り方
（JSCE-F 562-2005）（CL 121 吹付け施工指針） …… 267
29. 吹付けコンクリート（モルタル）のはね返り率試験方法（JSCE-F 563-2005）
（CL 121 吹付け施工指針） …… 269
30. 吹付けコンクリート（モルタル）の粉じん濃度試験方法（JSCE-F 564-2005）
（CL 121 吹付け施工指針） …… 272
31. コンクリート（モルタル）の吹付け試験方法（JSCE-F 565-2005）
（CL 121 吹付け施工指針） …… 275
32. 補修・補強用吹付けコンクリート（モルタル）の付着強度試験用供試体の作り方
（JSCE-F 566-2005）（CL 121 吹付け施工指針） …… 278

G. 硬化コンクリート

1. 引抜き試験による鉄筋とコンクリートとの付着強度試験方法（案）
（JSCE-G 503-2010） …… 279
2. 硬化コンクリートのテストハンマー強度の試験方法（JSCE-G 504-2007）(案） … 283
3. 円柱供試体を用いたモルタルまたはセメントペーストの圧縮強度試験方法（案）
（JSCE-G 505-2010） …… 287
4. プレパックドコンクリートの注入モルタルの圧縮強度試験方法（案）
（JSCE-G 521-2007） …… 289
5. プレパックドコンクリートの圧縮強度試験方法（JSCE-G 522-1999） …… 290
6. PC グラウトの圧縮強度試験方法（案）（JSCE-G 531-2007） …… 292
7. 充てんモルタルの圧縮強度試験方法（JSCE-G 541-1999） …… 293
8. 鋼繊維補強コンクリートの圧縮強度および圧縮タフネス試験方法（案）
（JSCE-G 551-2010）（CL 50 SFRC 指針） …… 294
9. 鋼繊維補強コンクリートの曲げ強度および曲げタフネス試験方法（案）
（JSCE-G 552-2010）（CL 50 SFRC 指針） …… 297
10. 鋼繊維補強コンクリートのせん断強度試験方法（案）（JSCE-G 553-2010）
（CL 50 SFRC 指針） …… 300
11. 引抜き方法による吹付けコンクリートの初期強度試験方法（案）
（JSCE-G 561-2010） …… 302

12. はりによる吹付けコンクリートの初期圧縮強度試験方法（案）
（JSCE-G 562-2010） …… 305
13. はりによる補修・補強用吹付けコンクリート（モルタル）の圧縮強度試験方法（案）（JSCE-G 563-2010）（CL 121 吹付け施工指針） …… 307
14. 補修・補強用吹付けコンクリート（モルタル）の長さ変化試験方法（案）
（JSCE-G 564-2010）（CL 121 吹付け施工指針） …… 309
15. 電気泳動によるコンクリート中の塩化物イオンの実効拡散係数試験方法（案）
（JSCE-G 571-2010） …… 311
附属書（参考）電気泳動試験による実効拡散係数を用いた見掛けの拡散係数計算方法…… 317
16. 浸せきによるコンクリート中の塩化物イオンの見掛けの拡散係数試験方法（案）
（JSCE-G 572-2010） …… 319
17. 実構造物におけるコンクリート中の全塩化物イオン分布の測定方法（案）
（JSCE-G 573-2010） …… 324
附属書 1（規定）コンクリート中の全塩化物イオン濃度の測定結果に及ぼす骨材量の影響の補正方法…… 328
附属書 2（参考）コンクリート中の全塩化物イオン濃度分布に基づいた見掛けの拡散係数の算出方法…… 332
18. EPMA 法によるコンクリート中の元素の面分析方法（案）
（JSCE-G 574-2010） …… 333
附属書 1（参考）元素の面分析データの濃度への変換方法（比例法） …… 340
附属書 2（参考）元素の面分析データの濃度への変換方法（検量線法） …… 342
附属書 3（参考）EPMA によるコンクリートの濃度分布の作成方法 …… 343
19. 硬化したコンクリートからの微量成分溶出試験方法（JSCE-G 575-2005） …… 344

H. コンクリート製品

1. プレキャストコンクリート用樹脂系接着剤（橋げた用）品質規格（案）
（JSCE-H 101-2010） …… 349

I. 施工機械および資材

1. 連続ミキサの計量・供給性能試験方法（JSCE-I 501-2007）
（CL 59 連続ミキサ指針） …… 353
2. 連続ミキサの練混ぜ性能試験方法（JSCE-I 502-2007）
（CL 59 連続ミキサ指針） …… 355

J. 樹脂系コンクリート

K. 補修材料

1. 表面被覆材の耐候性試験方法（案）（JSCE-K 511-2010） …… 357
2. 表面被覆材の酸素透過性試験方法（案）（JSCE-K 521-2010） …… 361
3. 表面被覆材の透湿度試験方法（案）（JSCE-K 522-2010） …… 363
4. 表面被覆材の透水量試験方法（案）（JSCE-K 523-2010） …… 365
5. 表面被覆材の塩化物イオンの浸透深さ試験方法（案）（JSCE-K 524-2010） …… 366
6. 表面被覆材の付着強さ試験方法（案）（JSCE-K 531-2010） …… 368
7. 表面被覆材のひび割れ追従性試験方法（案）（JSCE-K 532-2010） …… 371
8. コンクリート片のはく落防止に適用する表面被覆材の押抜き試験方法（案）
（JSCE-K 533-2010） …… 374
9. コンクリート構造物補修用有機系ひび割れ注入材の試験方法（案）
（JSCE-K 541-2010） …… 378
10. コンクリート構造物補修用セメント系ひび割れ注入材の試験方法（案）
（JSCE-K 542-2010） …… 384
11. コンクリート構造物補修用ポリマーセメント系ひび割れ注入材の試験方法（案）
（JSCE-K 543-2010） …… 389
12. コンクリート構造物補修・補強用有機系充てん材の試験方法（案）
（JSCE-K 551-2010） …… 392
13. コンクリート構造物補修・補強用セメント系充てん材の試験方法（案）
（JSCE-K 552-2010） …… 395
14. コンクリート構造物補修・補強用ポリマーセメント系充てん材の試験方法（案）
（JSCE-K 553-2010） …… 398

15. コンクリート構造物用断面修復材の試験方法（案）（JSCE-K 561-2010） …… 400
16. 四電極法による断面修復材の体積抵抗率測定方法（案）（JSCE-K 562-2008） … 406
17. 表面含浸材の試験方法（案）（JSCE-K 571-2010） …… 412

Z. 一般

関連規準

A. セメント

B. 水

1. 水道法（平成 18 年 6 月 2 日・法律第 50 号）＜省略＞
2. 水質基準に関する省令（平成 20 年 12 月 22 日・厚生労働省令第 174 号）＜省略＞

C. 骨　材

D. 混和材料

E. 鋼材・補強材

1. 鉄筋のガス圧接工事標準仕様書（日本鉄筋継手協会（旧日本圧接協会）-2005）＜省略＞
2. 摩擦接合用トルシア形高力ボルト・六角ナット・平座金のセット
   （高力ボルトに関する要領・規格集，日本道路協会-1984）＜省略＞

F. フレッシュコンクリート

1. 塩化物イオン選択電極法によるフレッシュコンクリート中の塩化物イオン含有量
   試験方法（JCI-SC6-1987）＜省略＞
2. PC グラウトの材料分離抵抗性試験方法（JHS 419-2004）
   （PC グラウトの設計施工指針＜ PC 技術協会＞） …… 421
3. PC グラウトのブリーディング率及び体積変化率試験方法（鉛直管方法）
   （JHS 420-2004）（PC グラウトの設計施工指針＜ PC 技術協会＞） …… 424

4. フレッシュコンクリートの単位水量の迅速推定試験方法（高周波加熱法）
（ZKT-210: 2007） …… 427
5. エアメータ法による単位水量推定マニュアル（土木研究所法） …… 435

G. 硬化コンクリート

1. 切欠きはりを用いたコンクリートの破壊エネルギー試験方法
（JCI-S-001-2003） …… 439
2. 切欠きはりを用いた繊維補強コンクリートの荷重－変位曲線試験方法
（JCI-S-002-2003） …… 449
3. 繊維補強セメント複合材料の曲げモーメント－曲率曲線試験方法
（JCI-S-003-2007） …… 453
4. コンクリートのアルカリシリカ反応性判定試験方法（案）（JCI-AAR-3-1987） … 459
5. セメントペースト，モルタルおよびコンクリートの自己収縮および
自己膨張試験方法（案）（JCI-1996） …… 462
6. コンクリート構造物の目視試験方法（NDIS 3418: 2005） …… 465
7. ドリル削孔粉を用いたコンクリート構造物の中性化深さ試験方法
（NDIS 3419: 1999） …… 468
8. コンクリートの乾燥湿潤試験方法（案）（土木研究所資料第 4042 号-2006） …… 471
9. コンクリート構造物のアコースティック・エミッション試験方法
（NDIS 2421: 2000） …… 474
10. ボス供試体の作製方法及び圧縮強度試験方法（NDIS 3424: 2005） …… 479
11. コンクリート構造物の弾性波による試験方法（NDIS 2426: 2009） …… 485
12. 赤外線サーモグラフィ法による建築・土木構造物表層部の変状評価のための
試験方法（NDIS 3428: 2009） …… 498

H. コンクリート製品

I. 施工機械および資材

1. 合板（日本農林規格，平成 20 年農林水産省告示第 1751 号）＜省略＞

J. 樹脂系コンクリート

K. 補修材料

Z. 一般

1. 労働安全衛生規則（平成 21 年 3 月 30 日・厚生労働省令第 55 号）＜省略＞

2010 年制定

コンクリート標準示方書［規準編］

JIS 規格集

目　次

A. セメント

1. ポルトランドセメント（JIS R 5210：2009）……21
　附属書 A（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表＜省略＞
2. 高炉セメント（JIS R 5211：2009）……32
　附属書 A（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表＜省略＞
3. シリカセメント（JIS R 5212：2009）＜省略＞
　附属書 A（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表＜省略＞
4. フライアッシュセメント（JIS R 5213：2009）……38
　附属書 A（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表＜省略＞
5. エコセメント（JIS R 5214：2009）……44
　附属書 A（規定）エコセメントの塩化物イオン残存比の測定方法　……50
　附属書 B（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表＜省略＞
　附属書 C（参考）特許権等に関する情報＜省略＞
6. セメントの物理試験方法（JIS R 5201：1997（2007 確認））……51
　附属書 1　セメントの試験方法－凝結と安定性の測定……68
　附属書 2　セメントの試験方法－強さの測定……74
7. セメントの化学分析方法（JIS R 5202：2010）＜省略＞
　附属書 A（参考）完全分析によるセメントの主成分の化学分析方法＜省略＞
　附属書 B（参考）塩酸-水酸化カリウム方法による不溶残分の定量方法＜省略＞
　附属書 JA（参考）JIS と対応国際規格との対比表＜省略＞
　附属書 JB（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表＜省略＞
8. セメントの水和熱測定方法（溶解熱方法）（JIS R 5203：1995（2008 確認））＜省略＞
9. セメントの蛍光 X 線分析方法（JIS R 5204：2002（2008 確認））＜省略＞
　附属書 1（参考）各種補正を適用する場合の補正方法＜省略＞
　附属書 2（参考）認証標準物質の例示＜省略＞

B. 水

C. 骨　材

1. 構造用軽量コンクリート骨材（JIS A 5002：2003（2008 確認））……93
2. コンクリート用砕石及び砕砂（JIS A 5005：2009）…… 100
3. コンクリート用スラグ骨材
　第 1 部：高炉スラグ骨材（JIS A 5011-1：2003（2008 確認））…… 108
　　附属書 1（規定）高炉スラグ骨材の化学成分分析方法＜省略＞
　　附属書 2（参考）高炉スラグ細骨材の貯蔵の安定性の試験方法＜省略＞
　第 2 部：フェロニッケルスラグ骨材（JIS A 5011-2：2003（2008 確認））…… 116
　　附属書 1（規定）フェロニッケルスラグ骨材の化学成分分析方法＜省略＞
　　附属書 2（参考）アルカリシリカ反応抑制対策の方法＜省略＞
　第 3 部：銅スラグ骨材（JIS A 5011-3：2003（2008 確認））…… 121
　　附属書 1（規定）銅スラグ骨材の化学成分分析方法＜省略＞
　　附属書 2（参考）アルカリシリカ反応抑制対策の方法＜省略＞
　第 4 部：電気炉酸化スラグ骨材（JIS A 5011-4：2003（2008 確認））…… 126
　　附属書 1（規定）電気炉酸化スラグ骨材の化学成分分析方法＜省略＞
　　附属書 2（参考）アルカリシリカ反応抑制対策の方法＜省略＞
4. コンクリート用再生骨材 H（JIS A 5021：2005）…… 133
　　附属書 1（規定）原骨材の特定方法 …… 141
　　附属書 2（規定）限度見本による再生骨材 H の不純物量試験方法…… 142
5. 一般廃棄物，下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化したコンクリート用溶融
　スラグ骨材（JIS A 5031：2006）…… 143
　　附属書 1（規定）コンクリート用溶融スラグ骨材を用いたモルタルの膨張率
　　試験方法＜省略＞
　　附属書 2（規定）コンクリート用溶融スラグ骨材の金属鉄分析方法＜省略＞
　　一般廃棄物，下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化したコンクリート用
　　溶融スラグ骨材（JIS A 5031：2010）（追補 1）…… 152
　　附属書 3（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表＜省略＞
6. 骨材のふるい分け試験方法（JIS A 1102：2006）…… 154
　　附属書（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
7. 骨材の微粒分量試験方法（JIS A 1103：2003）…… 157
　　附属書（参考）練混ぜ機を用いた細骨材の微粒分量試験方法＜省略＞

8. 骨材の単位容積質量及び実積率試験方法（JIS A 1104：2006）…… 159
附属書（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
9. 細骨材の有機不純物試験方法（JIS A 1105：2007）…… 162
10. 細骨材の密度及び吸水率試験方法（JIS A 1109：2006）…… 164
附属書（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
11. 粗骨材の密度及び吸水率試験方法（JIS A 1110：2006）…… 167
附属書（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
12. 細骨材の表面水率試験方法（JIS A 1111：2007）…… 170
13. ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験方法（JIS A 1121：2007）… 173
附属書 A（参考）ロサンゼルス試験機による製品粒度における粗骨材の
すりへり試験方法＜省略＞
14. 硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験方法（JIS A 1122：2005）…… 177
15. 骨材の含水率試験方法及び含水率に基づく表面水率の試験方法
（JIS A 1125：2007）…… 182
16. ひっかき硬さによる粗骨材中の軟石量試験方法（JIS A 1126：2007）＜省略＞
17. 構造用軽量細骨材の密度及び吸水率試験方法（JIS A 1134：2006）＜省略＞
18. 構造用軽量粗骨材の密度及び吸水率試験方法（JIS A 1135：2006）＜省略＞
19. 骨材中に含まれる粘土塊量の試験方法（JIS A 1137：2005）…… 185
附属書 1（規定）JIS A 1103 を行わずに試験する場合に骨材中に含まれる
粘土塊量の試験方法（附属書法）…… 187
附属書 2（規定）骨材中に含まれる粘土塊量の試験回数に関する判定基準 …… 188
20. 骨材中に含まれる密度 1.95 g/cm^3 の液体に浮く粒子の試験方法
（JIS A 1141：2007）…… 189
21. 有機不純物を含む細骨材のモルタルの圧縮強度による試験方法
（JIS A 1142：2007）…… 192
22. 軽量粗骨材の浮粒率の試験方法（JIS A 1143：2007）…… 195
23. 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法（化学法）（JIS A 1145：2007）…… 197
24. 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法（モルタルバー法）（JIS A 1146：2007） 205
25. コンクリート生産工程管理用試験方法－コンクリート用細骨材の砂当量試験方法
（JIS A 1801：2009）…… 210
26. コンクリート生産工程管理用試験方法－遠心力による細骨材の表面水率試験方法
（JIS A 1802：2009）…… 214
27. コンクリート生産工程管理用試験方法－粗骨材の表面水率試験方法
（JIS A 1803：2009）…… 217
28. コンクリート生産工程管理用試験方法－骨材のアルカリシリカ反応性試験方法
（迅速法）（JIS A 1804：2009）…… 219

29. スラグ類の化学物質試験方法
第1部：溶出量試験方法（JIS K 0058：1：2005（2009確認））…… 225
第2部：含有量試験方法（JIS K 0058：2：2005（2009確認））…… 231
30. 試験に用いる骨材の縮分方法（TS A 0026：2009） …… 237

D. 混和材料

1. コンクリート用フライアッシュ（JIS A 6201：1999）…… 245
附属書1（規定）45 μm ふるい残分試験方法（網ふるい方法） …… 250
附属書2（規定）フライアッシュのモルタルによるフロー値比及び活性度指数の試験方法…… 252
コンクリート用フライアッシュ（JIS A 6201：2008）（追補） …… 255
2. コンクリート用膨張材（JIS A 6202：1997）…… 256
附属書1（規定）膨張材のモルタルによる膨張性試験方法 …… 261
附属書2（参考）膨張コンクリートの拘束膨張及び収縮試験方法 …… 267
附属書3（参考）膨張コンクリートの拘束養生による圧縮強度試験方法 …… 275
コンクリート用膨張材（JIS A 6202：2008）（追補1） …… 276
3. コンクリート用化学混和剤（JIS A 6204：2006）…… 279
附属書1（規定）コンクリート用化学混和剤中に含まれる塩化物イオン（Cl^-）量の試験方法＜省略＞
附属書2（規定）コンクリート用化学混和剤中に含まれるアルカリ量の試験方法＜省略＞
4. 鉄筋コンクリート用防せい剤（JIS A 6205：2003（2008確認）） …… 292
附属書1（規定）鉄筋の塩水浸せき試験方法＜省略＞
附属書2（規定）コンクリート中の鉄筋の促進腐食試験方法＜省略＞
5. コンクリート用高炉スラグ微粉末（JIS A 6206：1997）…… 299
附属書（規定）高炉スラグ微粉末のモルタルによる活性度指数及びフロー値比の試験方法…… 303
コンクリート用高炉スラグ微粉末（JIS A 6206：2008）（追補1） …… 305
6. コンクリート用シリカフューム（JIS A 6207：2006）…… 307
附属書1（規定）シリカフュームスラリーの固形分の定量方法 …… 311
附属書2（規定）遊離酸化カルシウムの定量方法 …… 312
附属書3（規定）全量フラスコを用いたシリカフュームの密度試験方法 …… 314
附属書4（規定）シリカフュームのモルタルによる活性度指数の試験方法 …… 315

7. 塗料用アルミニウム顔料（JIS K 5906：2009）＜省略＞
附属書1（規定）有機溶剤可溶分＜省略＞
附属書2（規定）リーフィングテスト液の調整＜省略＞
附属書3（参考）塗膜の外観＜省略＞
塗料用アルミニウム顔料（JIS K 5906：2009）（追補1）＜省略＞
8. コンクリート用砕石粉（JIS A 5041：2009）…… 317

E. 鋼材・補強材

1. ワイヤラス（JIS A 5504：1994（2006確認））＜省略＞
2. メタルラス（JIS A 5505：1995（2006確認））＜省略＞
3. 摩擦接合用高力六角ボルト・六角ナット・平座金のセット
（JIS B 1186：1995）＜省略＞
摩擦接合用高力六角ボルト・六角ナット・平座金のセット
（JIS B 1186：2007）（追補1）＜省略＞
4. 頭付きスタッド（JIS B 1198：1995（2005確認））＜省略＞
附属書　頭付きスタッドの溶接部の試験及び検査＜省略＞
5. 一般構造用圧延鋼材（JIS G 3101：2010）…… 323
6. 溶接構造用圧延鋼材（JIS G 3106：2008）＜省略＞
附属書JA（規定）試験片の採取位置＜省略＞
附属書JB（規定）受渡当事者間の協定による鋼板の化学成分及び
引張試験特性＜省略＞
附属書A（規定）構造用鋼材―鋼板，広幅平鋼，棒鋼及び形鋼＜省略＞
附属書AA（規定）試験片の採取位置及び方向＜省略＞
附属書AB（規定）サブサイズ衝撃試験片のエネルギー値＜省略＞
附属書AC（参考）鋼製品の許容差についての国際規格のリスト＜省略＞
附属書AD（参考）溶接性についての注釈＜省略＞
附属書JC（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞
7. PC鋼棒（JIS G 3109：2008）…… 328
附属書A（参考）異形鋼棒の形状例＜省略＞
附属書B（規定）引張試験における力を加える速度＜省略＞
附属書C（規定）リラクセーション試験条件＜省略＞
8. 再生鋼材（JIS G 3111：2005）＜省略＞
附属書1（規定）試験片の採取位置＜省略＞

9. 鉄筋コンクリート用棒鋼（JIS G 3112：2010）…… 334
附属書 JA（規定）特別品質仕様＜省略＞
附属書 JB（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
10. 溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材（JIS G 3114：2008）＜省略＞
附属書 JA（規定）試験片の採取位置＜省略＞
附属書 JB（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
11. 鉄筋コンクリート用再生棒鋼（JIS G 3117：1987（2008 確認））…… 342
12. 建築構造用圧延鋼材（JIS G 3136：2005（2009 確認））＜省略＞
附属書 1（規定）熱加工制御を行った鋼板の炭素当量＜省略＞
附属書 2（規定）熱加工制御を行った鋼板の溶接割れ感受性組成＜省略＞
附属書 3（規定）試験片の採取位置＜省略＞
附属書 4（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
13. 細径異形 PC 鋼棒（JIS G 3137：2008）…… 348
附属書 A（規定）引張試験における力を加える速度＜省略＞
附属書 B（規定）リラクセーション試験条件＜省略＞
14. 建築構造用圧延棒鋼（JIS G 3138：2005（2009 確認））＜省略＞
15. 熱間圧延棒鋼とバーインコイルの形状，寸法及び質量並びにその許容差
（JIS G 3191：2002）＜省略＞
熱間圧延棒鋼とバーインコイルの形状，寸法及び質量並びにその許容差
（JIS G 3191：2010）（追補 1）＜省略＞
16. 熱間圧延形鋼の形状，寸法，質量及びその許容差（JIS G 3192：2008）＜省略＞
附属書 A（規定）熱間圧延形鋼―第 1 部　等辺山形鋼―寸法＜省略＞
附属書 B（規定）熱間圧延形鋼―第 2 部　不等辺山形鋼―寸法＜省略＞
附属書 C（規定）熱間圧延形鋼―第 3 部　等辺山形鋼及び不等辺山形鋼
―許容差＜省略＞
附属書 D（規定）熱間圧延形鋼―第 4 部　傾斜厚フランジ溝形鋼―寸法及び
断面特性＜省略＞
附属書 E（規定）熱間圧延形鋼―第 5 部　傾斜厚フランジ I 形鋼―寸法及び
断面特性＜省略＞
附属書 F（規定）熱間圧延形鋼―第 6 部　傾斜厚フランジコラム形鋼―寸法及び
断面特性＜省略＞
附属書 G（規定）熱間圧延形鋼―第 7 部　造船用 L 形鋼―寸法，断面特性
及び許容差＜省略＞
附属書 H（規定）熱間圧延形鋼―第 8 部　球平形鋼―寸法，断面特性
及び許容差＜省略＞
附属書 I（規定）熱間圧延形鋼―第 9 部　高さと辺とが等しい T 形鋼―寸法＜省略＞

附属書 JA（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
熱間圧延形鋼の形状，寸法，質量及びその許容差（JIS G 3192：2010）（追補 1）＜省略＞
17. 熱間圧延鋼板及び鋼帯の形状，寸法，質量及びその許容差（JIS G 3193：2008）＜省略＞
附属書 A（規定）鋼板の平たん度＜省略＞
附属書 JA（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
18. 熱間圧延平鋼の形状，寸法，質量及びその許容差（JIS G 3194：1998）＜省略＞
熱間圧延平鋼の形状，寸法，質量及びその許容差（JIS G 3194：2010）（追補 1）＜省略＞
19. 一般構造用炭素鋼鋼管（JIS G 3444：2006）＜省略＞
20. 一般構造用角形鋼管（JIS G 3466：2006）＜省略＞
21. ピアノ線材（JIS G 3502：2004（2008 確認））＜省略＞
附属書 1（規定）特別品質規定＜省略＞
附属書 2（規定）国際規格による品質規定＜省略＞
附属書 3（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
22. 軟鋼線材（JIS G 3505：2004（2008 確認））＜省略＞
附属書 1（規定）特別品質規定＜省略＞
附属書 2（規定）国際規格による品質規定＜省略＞
附属書 3（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
23. 硬鋼線材（JIS G 3506：2004（2008 確認））＜省略＞
附属書 1（規定）特別品質規定＜省略＞
附属書 2（規定）国際規格による品質規定＜省略＞
附属書 3（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
24. 硬鋼線（JIS G 3521：1991（2008 確認））＜省略＞
25. 鉄線（JIS G 3532：2000（2005 確認））＜省略＞
附属書 1（規定）引張特性＜省略＞
附属書 2（規定）反復曲げ試験＜省略＞
附属書 3（規定）化学成分＜省略＞
附属書 4（規定）認証及び検査＜省略＞
附属書 5（規定）試験報告書＜省略＞
26. PC 鋼線及び PC 鋼より線（JIS G 3536：2008） …… 353
附属書 A（規定）引張試験における力を加える速度＜省略＞
附属書 B（規定）リラクセーション試験条件＜省略＞
27. PC 硬鋼線（JIS G 3538：1994（2008 確認））＜省略＞

28. 溶接金網及び鉄筋格子（JIS G 3551：2005）＜省略＞
附属書（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
29. ひし形金網（JIS G 3552：2007）＜省略＞
30. ばね鋼鋼材（JIS G 4801：2005）＜省略＞
附属書（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
31. 溶接構造用遠心力鋳鋼管（JIS G 5201：1991（2007 確認））＜省略＞
32. 鉄筋コンクリート用鋼－第 1 部：丸鋼（ISO 仕様）
（JIS G 7103：2000（2009 確認））＜省略＞
附属書（参考）参考文献＜省略＞
33. 鉄筋コンクリート用鋼－第 2 部：異形棒鋼（ISO 仕様）（JIS G 7104：2009）＜省略＞
附属書 1（参考）異形棒鋼の多国間表示システム 2 例＜省略＞
附属書 2（参考）購入者と製造業者の協定の選択肢＜省略＞
附属書 3（参考）参考文献＜省略＞
34. ばね用鋼線－第 1 部：一般要求事項（ISO 仕様）
（JIS G 7304：2000（2009 確認））＜省略＞
35. ばね用鋼線－第 2 部：冷間引抜炭素鋼線（ISO 仕様）
（JIS G 7305：2000（2009 確認））＜省略＞
36. ばね用鋼線－第 3 部：オイルテンパー線（ISO 仕様）
（JIS G 7306：2000（2009 確認））＜省略＞
37. PC 鋼材－第 1 部：一般要求事項（ISO 仕様）
（JIS G 7307：2000（2009 確認））＜省略＞
附属書 A（規定）疲労挙動＜省略＞
附属書 B（参考）受渡当事者間の協定によるオプション＜省略＞
附属書 C（参考）参考文献＜省略＞
38. PC 鋼材－第 2 部：冷間引抜きワイヤー（ISO 仕様）
（JIS G 7308：2000（2009 確認））＜省略＞
附属書 A（参考）インデント加工及びクリンプ加工＜省略＞
附属書 B（参考）推奨するコイル内径＜省略＞
39. PC 鋼材－第 3 部：焼入れ焼戻しワイヤー（ISO 仕様）
（JIS G 7309：2000（2009 確認））＜省略＞
附属書 A（参考）表面形状の例＜省略＞
40. PC 鋼材－第 4 部：ストランド（ISO 仕様）
（JIS G 7310：2000（2009 確認））＜省略＞
41. PC 鋼材－第 5 部：後加工のある，又は後加工のない熱間圧延棒鋼（ISO 仕様）
（JIS G 7311：2000（2009 確認））＜省略＞
42. 鋼材の一般受渡し条件（JIS G 0404：2005（2009 確認））…… 361

附属書1（参考）試験に関する重要規格＜省略＞
附属書2（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞
43. 鋼及び鋼製品－検査文書（JIS G 0415：1999（2008確認））＜省略＞
44. 鋼及び鋼製品－機械試験用供試材及び試験片の採取位置並びに調製（JIS G 0416：2006）＜省略＞
附属書A（規定）供試材及び試験材の採取位置＜省略＞
附属書JA（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞
鋼及び鋼製品－機械試験用供試材及び試験片の採取位置並びに調製（JIS G 0416：2008）（追補1）＜省略＞
45. 溶融亜鉛めっき試験方法（JIS H 0401：2007）＜省略＞
附属書（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞
46. 溶融亜鉛めっき（JIS H 8641：2007）＜省略＞
附属書1（規定）溶融亜鉛めっき用素材＜省略＞
附属書2（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞
47. 金属材料引張試験片（JIS Z 2201：1998（2009確認））…… 374
附属書（規定）金属材料特別引張試験片＜省略＞
48. 金属材料引張試験方法（JIS Z 2241：1998（2008確認））…… 385
49. 金属材料のシャルピー衝撃試験方法（JIS Z 2242：2005（2009確認））＜省略＞
附属書A（参考）センタリングドング＜省略＞
附属書B（規定）横膨出の求め方＜省略＞
附属書C（規定）破面率の求め方＜省略＞
附属書D（規定）遷移曲線，破面遷移温度及びエネルギー遷移温度の求め方＜省略＞
附属書1（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞
50. 金属材料曲げ試験方法（JIS Z 2248：2006）…… 393
附属書A（参考）押金具の変位による曲げ角度の計算方法＜省略＞
附属書JA（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞
51. 鋼溶接部の超音波探傷試験方法（JIS Z 3060：2002（2007確認））＜省略＞
附属書1（規定）超音波探傷装置の機能及び性能＜省略＞
附属書2（規定）平板継手溶接部の探傷方法＜省略＞
附属書3（規定）円周継手溶接部の探傷方法＜省略＞
附属書4（規定）長手継手溶接部の探傷方法＜省略＞
附属書5（規定）鋼管分岐継手溶接部の探傷方法＜省略＞
附属書6（規定）ノズル継手溶接部の探傷方法＜省略＞
附属書7（規定）試験結果の分類方法＜省略＞
附属書8（参考）きずの指示高さの測定方法＜省略＞

52. 鉄筋コンクリート用異形棒鋼ガス圧接部の超音波探傷試験方法及び判定基準
（JIS Z 3062：2009） …… 400
附属書A　はん（汎）用探傷器の機能及び性能＜省略＞
附属書B　専用探傷器の機能及び性能＜省略＞
附属書C　探触子の性能＜省略＞
附属書D　専用探傷器の定期点検方法＜省略＞
附属書E　対比試験片＜省略＞
53. 鋼溶接継手の放射線透過試験方法（JIS Z 3104：1995（2006 確認））＜省略＞
附属書1　鋼板の突合せ溶接継手の撮影方法及び透過写真の必要条件＜省略＞
附属書2　鋼管の円周溶接継手の撮影方法及び透過写真の必要条件＜省略＞
附属書3　鋼板のT溶接継手の撮影方法及び透過写真の必要条件＜省略＞
附属書4　透過写真によるきずの像の分類方法＜省略＞
54. 鉄筋コンクリート用棒鋼ガス圧接継手の試験方法及び
判定基準（JIS Z 3120：2009） …… 406
55. 軟鋼，高張力鋼及び低温用鋼用被覆アーク溶接棒（JIS Z 3211：2008）＜省略＞
56. 炭素鋼及び低合金鋼用サブマージアーク溶接ソリッドワイヤ
（JIS Z 3351：1999）＜省略＞
炭素鋼及び低合金鋼用サブマージアーク溶接ソリッドワイヤ
（JIS Z 3351：2007）（追補1）＜省略＞
57. サブマージアーク溶接フラックス（JIS Z 3352：2010）＜省略＞
58. 手溶接技術検定における試験方法及び判定基準
（JIS Z 3801：1997（2008 確認））＜省略＞
59. 鉄筋のガス圧接技術検定における試験方法及び判定基準
（JIS Z 3881：2009）＜省略＞

F. フレッシュコンクリート

1. コンクリートのスランプ試験方法（JIS A 1101：2005） …… 413
附属書（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞
2. フレッシュコンクリートの洗い分析試験方法（JIS A 1112：2003） …… 416
3. フレッシュコンクリートの試料採取方法（JIS A 1115：2005） …… 420
附属書1（参考）分取試料の採取方法 …… 422
附属書2（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞

4. フレッシュコンクリートの単位容積質量試験方法及び空気量の質量による試験方法（質量方法）（JIS A 1116：2005）…… 423
附属書（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞
5. フレッシュコンクリートの空気量の容積による試験方法（容積方法）（JIS A 1118：1997）…… 426
6. コンクリートのブリーディング試験方法（JIS A 1123：2003）…… 431
7. フレッシュコンクリートの空気量の圧力による試験方法－空気室圧力方法（JIS A 1128：2005）…… 434
附属書1（規定）フレッシュコンクリートの空気量の圧力による試験方法－水柱圧力方法…… 440
附属書2（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞
8. コンクリートの強度試験用供試体の作り方（JIS A 1132：2006）…… 446
附属書1（参考）コンクリートの打込み方法 …… 451
附属書2（参考）供試体のキャッピング方法 …… 453
附属書3（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞
9. 試験室におけるコンクリートの作り方（JIS A 1138：2005）…… 454
10. フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法（JIS A 1144：2010）…… 456
附属書A（規定）試料ろ液の採取が困難なフレッシュコンクリートからの試料ろ液の採取方法＜省略＞
11. コンクリートの凝結時間試験方法（JIS A 1147：2007）…… 458
12. コンクリートのスランプフロー試験方法（JIS A 1150：2007）…… 461
附属書JA（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞
13. フレッシュコンクリートの温度測定方法（JIS A 1156：2006）…… 464
附属書（参考）温度計の取扱い方法＜省略＞

G. 硬化コンクリート

1. コンクリートの曲げ強度試験方法（JIS A 1106：2006）…… 469
附属書1（参考）中央点載荷法によるコンクリートの曲げ強度試験方法＜省略＞
附属書2（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞
2. コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法（JIS A 1107：2002）… 472
3. コンクリートの圧縮強度試験方法（JIS A 1108：2006）…… 475
附属書1（規定）アンボンドキャッピング＜省略＞

附属書2（参考）JISと対応する国際規格との対応表＜省略＞
4. コンクリートの割裂引張強度試験方法（JIS A 1113：2006）…… 478
附属書（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞
5. コンクリートからの角柱供試体の採取方法及び強度試験方法
（JIS A 1114：2002）…… 481
6. 共鳴振動によるコンクリートの動弾性係数，動せん断弾性係数及び
動ポアソン比試験方法（JIS A 1127：2010）…… 485
7. モルタル及びコンクリートの長さ変化測定方法
第1部　コンパレータ方法（JIS A 1129-1：2010）…… 491
附属書A（参考）モルタル及びコンクリートの乾燥による自由収縮ひずみ
試験方法…… 496
第2部　コンタクトゲージ方法（JIS A 1129-2：2010）…… 498
附属書A（参考）モルタル及びコンクリートの乾燥による自由収縮ひずみ
試験方法＜省略＞
第3部　ダイヤルゲージ方法（JIS A 1129-3：2010）…… 502
附属書A（参考）モルタル及びコンクリートの乾燥による自由収縮ひずみ
試験方法＜省略＞
8. 遠心力締固めコンクリートの圧縮強度試験方法
（JIS A 1136：1993（2007確認））＜省略＞
9. コンクリートの凍結融解試験方法（JIS A 1148：2010）…… 506
附属書A（参考）コンクリートの凍結融解試験における長さ増加比
試験方法＜省略＞
10. コンクリートの静弾性係数試験方法（JIS A 1149：2010）…… 511
附属書JA（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞
11. 拘束されたコンクリートの乾燥収縮ひび割れ試験方法（JIS A 1151：2002）… 514
附属書（参考）拘束されたコンクリートの拘束収縮ひずみ測定試験方法＜省略＞
12. コンクリートの中性化深さの測定方法（JIS A 1152：2002）…… 520
13. コンクリートの促進中性化試験方法（JIS A 1153：2003）…… 524
14. 硬化コンクリート中に含まれる塩化物イオンの試験方法（JIS A 1154：2003）　527
附属書1（参考）硬化コンクリート中に含まれる塩化物イオン分析用試料の
採取方法＜省略＞
附属書2（参考）硬化コンクリート中に含まれる温水抽出塩化物イオンの
分析方法＜省略＞
15. コンクリートの反発度の測定方法（JIS A 1155：2003）…… 537

16. コンクリート生産工程管理用試験方法－温水養生法によるコンクリート強度の
早期判定試験方法（JIS A 1805：2009） …… 540

H. コンクリート製品

1. 再生骨材Mを用いたコンクリート（JIS A 5022：2007） …… 545
附属書A（規定）コンクリート用再生骨材M …… 556
附属書B（規定）再生骨材コンクリートMの製造方法＜省略＞
附属書C（規定）再生骨材コンクリートMのアルカリシリカ反応抑制対策の方法
＜省略＞
2. 再生骨材Lを用いたコンクリート（JIS A 5023：2006）…… 564
附属書1（規定）コンクリート用再生骨材L …… 573
附属書2（規定）再生骨材の製造工程管理用品質試験方法－
再生粗骨材Lの吸水率の推定値試験方法＜省略＞
附属書3（規定）再生骨材の製造工程管理用品質試験方法－
再生細骨材Lの吸水率の推定値試験方法＜省略＞
附属書4（規定）再生骨材コンクリートLの製造方法＜省略＞
附属書5（規定）連続式の固定ミキサの計量及び供給性能＜省略＞
附属書6（規定）連続式の固定ミキサの練混ぜ性能＜省略＞
3. レディーミクストコンクリート（JIS A 5308：2009）…… 579
附属書A（規定）レディーミクストコンクリート用骨材 …… 594
附属書B（規定）アルカリシリカ反応抑制対策の方法…… 600
附属書C（規定）レディーミクストコンクリートの練混ぜに用いる水…… 602
附属書D（規定）トラックアジテータのドラム内に付着したモルタルの
使用方法…… 610
附属書E（規定）軽量型枠…… 615
4. ダクタイル鋳鉄管モルタルライニング（JIS A 5314：1998（2008確認））＜省略＞
5. プレキャストコンクリート製品－種類，製品の呼び方及び表示の通則
（JIS A 5361：2010） …… 619
附属書A（参考）プレキャストコンクリート製品の表示＜省略＞
附属書B（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表＜省略＞
6. プレキャストコンクリート製品－要求性能とその照査方法（JIS A 5362：2010） 626
附属書A（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表＜省略＞
7. プレキャストコンクリート製品－性能試験方法通則（JIS A 5363：2010）…… 632

8. プレキャストコンクリート製品－材料及び製造方法の通則(JIS A 5364：2010)… 641
附属書A（参考）プレキャストコンクリート製品用コンクリート＜省略＞
附属書B（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表＜省略＞
9. プレキャストコンクリート製品－検査方法通則（JIS A 5365：2010）…… 648
10. プレキャスト無筋コンクリート製品（JIS A 5371：2010） …… 655
附属書A（規定）暗きょ類＜省略＞
附属書B（規定）舗装・境界ブロック類＜省略＞
附属書C（規定）路面排水溝類＜省略＞
附属書D（規定）ブロック式擁壁類＜省略＞
附属書E（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表＜省略＞
11. プレキャスト鉄筋コンクリート製品（JIS A 5372：2010） …… 659
附属書A（規定）くい類＜省略＞
附属書B（規定）擁壁類＜省略＞
附属書C（規定）暗きょ類＜省略＞
附属書D（規定）マンホール類＜省略＞
附属書E（規定）路面排水溝類＜省略＞
附属書F（規定）用排水路類＜省略＞
附属書G（規定）共同溝類＜省略＞
附属書H（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表＜省略＞
12. プレキャストプレストレストコンクリート製品（JIS A 5373：2010） …… 665
附属書A（規定）ポール類＜省略＞
附属書B（規定）橋りょう類＜省略＞
附属書C（規定）擁壁類＜省略＞
附属書D（規定）暗きょ類＜省略＞
附属書E（規定）くい類＜省略＞
附属書F（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表＜省略＞

I. 施工機械及び資材

1. ミキサで練り混ぜたコンクリート中のモルタルの差及び粗骨材量の差の試験方法
（JIS A 1119：2005） …… 673
2. 鉄筋コンクリート製品用プラスチックスペーサ
（JIS A 5390：2001（2007確認））＜省略＞
3. コンクリートミキサ

第 1 部：用語及び仕様項目（JIS A 8603-1：2010） …… 678
附属書 A（参考）コンクリートミキサの構造及び寸法の例＜省略＞
附属書 JA（参考）JIS と対応国際規格との対比表＜省略＞
第 2 部：練混ぜ性能試験方法（JIS A 8603-2：2010） …… 687
附属書 JA　附属書 JA（参考）JIS と対応国際規格との対比表＜省略＞
4. 建設用機械及び装置－コンクリート内部振動機
（JIS A 8610：2004（2008 確認））＜省略＞
附属書 A（参考）内部振動機の構造・寸法を示す例＜省略＞
附属書 1（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
5. 建設用機械及び装置－コンクリート外部振動機
（JIS A 8611：2004（2008 確認））＜省略＞
附属書 A（参考）外部振動機の構造・寸法を示す例＜省略＞
附属書 B（参考）外部振動機の試験時の設置方法＜省略＞
附属書 1（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
6. パイプサポート（JIS A 8651：1995（2006 確認））＜省略＞
7. 金属製型わくパネル（JIS A 8652：1995（2006 確認））＜省略＞
8. クラフト紙袋－セメント用（JIS Z 1505：2004（2008 確認））＜省略＞
9. 包装用ポリエチレンフィルム（JIS Z 1702：1994（2008 確認））＜省略＞

J. 樹脂系コンクリート

1. セメント混和用ポリマーディスパージョン及び再乳化形粉末樹脂
（JIS A 6203：2000） …… 703
セメント混和用ポリマーディスパージョン及び再乳化形粉末樹脂
（JIS A 6203：2008）（追補 1） …… 710
2. ポリマーセメントモルタルの試験方法（JIS A 1171：2000（2010 確認）） …… 711
3. レジンコンクリートの試験方法（JIS A 1181：2005）＜省略＞

K. 補修材料

1. 塗料一般試験方法－第 1 部：通則－第 7 節：膜厚
（JIS K 5600-1-7：1999（2008 確認））＜省略＞

2. 塗料一般試験方法－第2部：塗料の性状・安定性－第6節：ポットライフ
（JIS K 5600-2-6：1999（2008確認））＜省略＞
3. 塗料一般試験方法－第4部：塗膜の視覚特性－第5節：測色（測定）
（JIS K 5600-4-5：1999（2008確認））＜省略＞
4. 塗料一般試験方法－第4部：塗膜の視覚特性－第6節：測色（色差の計算）
（JIS K 5600-4-6：1999（2008確認））＜省略＞
5. 塗料一般試験方法－第4部：塗膜の視覚特性－第7節：鏡面光沢度
（JIS K 5600-4-7：1999（2008確認））＜省略＞
6. 塗料一般試験方法－第7部：塗膜の長期耐久性－第6節：屋外暴露耐候性
（JIS K 5600-7-6：2002（2008確認））＜省略＞
7. 塗料一般試験方法－第7部：塗膜の長期耐久性－第7節：促進耐候性及び
促進耐光性（キセノンランプ法）（JIS K 5600-7-7：2008）＜省略＞
8. 塗料一般試験方法－第8部：塗膜劣化の評価－第1節：一般的な原則と等級
（JIS K 5600-8-1：1999（2008確認））＜省略＞
9. 塗料一般試験方法－第8部：塗膜劣化の評価－第2節：膨れの等級
（JIS K 5600-8-2：2008）＜省略＞
10. 塗料一般試験方法－第8部：塗膜劣化の評価－第4節：割れの等級
（JIS K 5600-8-4：1999（2008確認））＜省略＞
11. 塗料一般試験方法－第8部：塗膜劣化の評価－第5節：はがれの等級
（JIS K 5600-8-5：1999（2008確認））＜省略＞
12. 塗料一般試験方法－第8部：塗膜劣化の評価－第6節：白亜化の等級
（JIS K 5600-8-6：1999（2008確認））＜省略＞
13. プラスチック－フィルム及びシート－ガス透過度試験方法－第1部：差圧法
（JIS K 7126-1：2006）＜省略＞
14. プラスチック－フィルム及びシート－ガス透過度試験方法－第2部：等圧法
（JIS K 7126-2：2006）＜省略＞
15. 建築用セメント防水剤の試験方法（JIS A 1404：1994（2006確認））＜省略＞
16. 建築補修用注入エポキシ樹脂（JIS A 6024：2008（2006確認））＜省略＞
17. 建築材料の線膨張率測定方法（JIS A 1325：1995（2006確認））＜省略＞
18. 建築用仕上塗材（JIS A 6909：2003）＜省略＞
建築用仕上塗材（JIS A 6909：2006）（追補1）＜省略＞
建築用仕上塗材（JIS A 6909：2010）（追補2）＜省略＞
19. 建築材料の含水率測定方法（JIS A 1476：2006） …… 725
附属書（参考）JISと対応する国際規格との対比表＜省略＞

Z. 一　般

1. コンクリート用語（JIS A 0203：2006）…… 733
2. 引張試験機・圧縮試験機－力計測系の校正方法及び検証方法
（JIS B 7721：2009）＜省略＞
附属書 A（規定）試験機の一般検査＜省略＞
附属書 B（参考）圧縮試験機の耐圧盤の検査＜省略＞
附属書 C（参考）試験機を等級分類するときの代替的方法＜省略＞
附属書 D（参考）力計測系の校正結果の不確かさ＜省略＞
附属書 E（参考）参考文献＜省略＞
附属書 JA（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
3. 一軸試験機の検証に使用する力計の校正方法
（JIS B 7728：2002（2007 確認））＜省略＞
附属書 A（規定）力変換器及び対応取付ジグの模範及び寸法例＜省略＞
附属書 B（参考）追加情報＜省略＞
附属書 1（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
4. 国際単位系（SI）及びその使い方（JIS Z 8203：2000（2005 確認））…… 749
附属書 A（規定）SI 単位及びその 10 の整数乗倍と使用してよい SI 以外の
単位の例＜省略＞
附属書 B（参考）国際単位系の基本単位の定義＜省略＞
5. 数値の丸め方（JIS Z 8401：1999（2005 確認））…… 755
6. 試験場所の標準状態（JIS Z 8703：1983（2005 確認））＜省略＞
7. プラスチック－状態調節及び試験のための標準雰囲気
（JIS K 7100：1999（2008 確認））＜省略＞
8. 試験用ふるい－第 1 部：金属製網ふるい（JIS Z 8801-1：2006）…… 757
附属書 A（規定）試験用ふるいの記録カード＜省略＞
附属書 1（参考）JIS と対応する国際規格との対比表＜省略＞
9. 計数規準型一回抜取検査（不良個数の場合）（抜取検査その 2）
（JIS Z 9002：1956（2005 確認））＜省略＞
10. 計量規準型一回抜取検査（標準偏差既知でロットの平均値を保証する場合
及び標準偏差既知でロットの不良率を保証する場合）
（JIS Z 9003：1979（2005 確認））＜省略＞
11. 計量規準型一回抜取検査（標準偏差未知で上限又は下限規格値だけ規定した場合）
（JIS Z 9004：1983（2005 確認））＜省略＞
12. 管理図－一般指針（JIS Z 9020：1999（2005 確認））＜省略＞

附属書 A（参考）参考文献＜省略＞
13. 品質マネジメントシステム－要求事項
（JIS Q 9001：2008，ISO 9001：2008）＜省略＞
附属書 A（参考）JIS Q 9001：2008 と JIS Q 14001：2004 との比較＜省略＞
附属書 B（参考）JIS Q 9001：2000 から JIS Q 9901：2008 への変更＜省略＞
附属書 C（参考）参考文献＜省略＞
14. 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項
（JIS Q 17025：2005，ISO/IEC 17025：2005）＜省略＞
附属書 A（参考）JIS Q 9001：2000 との項目対照表＜省略＞
附属書 B（参考）特定分野に対する適用を確立するための指針＜省略＞